

研究室名	生理活性利用学研究室 学会発表
------	------------------------

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研究生または卒業生

発表時期	2018年
学会名	2nd Mycokey International Conference (招待講演) (国際会議)
演題名	Key molecules in primary metabolism for mycotoxin production
発表者	<u>Shohei Sakuda</u> (生理活性利用学研究室)
内容	<p>農作物に感染したカビが生産する毒性物質であるマイコトキシンは、カビが死滅した後も食品中に残存する。このマイコトキシンによる食品汚染は、食の安全を考える上で大きなリスクファクターであり、その汚染防除が課題となっている。発表者は、マイコトキシン生産を特異的に阻害する物質を汚染防除に用いる応用研究、また阻害物質の作用機構の解明を通してカビがマイコトキシンを生産するメカニズムの全体像を明らかにする基礎研究を行っている。本発表では、これまでに明らかにした、阻害物質のターゲットから判明した、アフラトキシンなどのマイコトキシン生産におけるミトコンドリアと活性酸素の役割について説明した。</p>